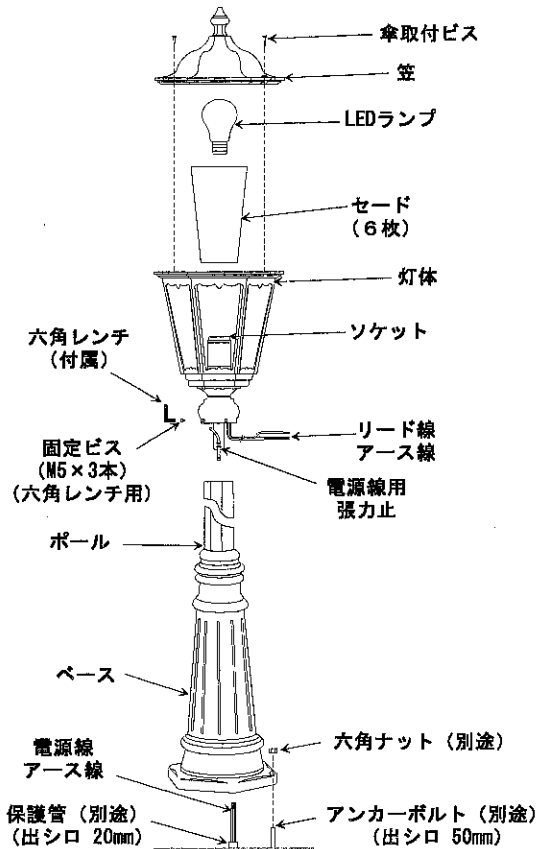


◆各部の名称 この図は一部省略抽象した共通部品図です



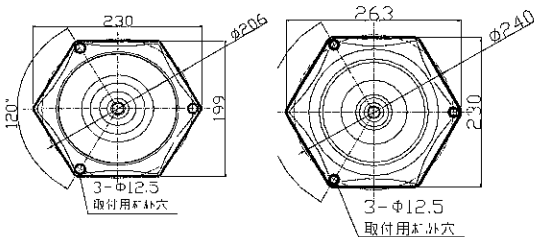
◆適合LEDランプ(同梱)・定格

ERL8155B,G・8156B,G・8157B,G					
ランプ型番	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	口金
R7000A	AC100V	50/60Hz	110mA	6W	E26
R7000B			95mA	4.9W	

- ・適合ランプ以外のLEDランプは、絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。
- ・LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ・3年以上お使いいただいた器具配線は、安全のため1年ごとに点検をし、異常があれば交換ください。

◆取付寸法

◆適用品番 : ERL8155B・G ERL8156B・G ◆適用品番 : ERL8157B・G



◆取付方法

- 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
⚠ 感電の原因となります。
- 取付部の強度を確保し、地面よりアンカーボルトを出してください。(アンカーボルトは別途ご用意してください。)
⚠ 取付部の強度が不十分な場合 転倒の原因になります。
- 電源線とアース線は保護管で保護してください。(保護管は出シロ20mm以下にしてください。別途手配願います。)
- 付属のワイヤーにて電源線・アース線をベース・ポールに通してください。
- ベース・ポールを持ち上げて、アンカーボルトへ差し込んでください。
⚠ 電線をはさみこんだ場合、漏電・火災の原因になります。
- 六角ナットで確実に固定してください。(六角ナットは別途ご用意してください。)
⚠ 取付部の強度が不十分な場合 転倒の原因になります。
- 電源線・アース線と器具のリード線・アース線を結線してください。結線終了後は電源線用張力止にて固定してください。
⚠ ・D種接地工事を施してください。
⚠ ・接続不完全の場合、漏電・火災の原因になります。
- リード線等をポール内へ押し込みながら灯体をポールに差し込み、付属の六角レンチにて固定ビスを締めてください。
⚠ 電線をはさみこんだ場合、漏電・火災の原因になります。
⚠ 取付けが不十分な場合、器具が回転し、漏電・火災の原因になります。
- 笠取付ビスを外し、笠を外してください。
- セード(6枚)を灯体に差し込み、取り付けてください。
- 付属のLEDランプをソケットに取り付けてください。
⚠ ランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。
⚠ 点灯中や消灯直後にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯後20分後にしてください。
- 笠を灯体へ、笠取付ビスで取り付けてください。
⚠ 取付けが不十分な場合落下の原因になります。

◆ご使用上の注意

- 器具に布や紙をかぶせたり、物を置いたりしないでください。
⚠ 器具破損・火災・漏電・落下の原因になります。
- この器具は床面取り付け専用器具です。
⚠ 他の位置に取付けられますと、器具破損・火災・漏電・落下の原因になります。
- この器具は取付方向の指定がある器具です。
⚠ 他の向きに取付けられますと、器具破損・火災・漏電・落下の原因になります。

◇LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に点灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作することがあります。
- ・適合LED光源は調光出来ません。
- ・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

■清掃方法について  注意 必ず電源を切って下さい。感電の原因となります。

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから器具を拭きとり、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼して下さい。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問合せください。